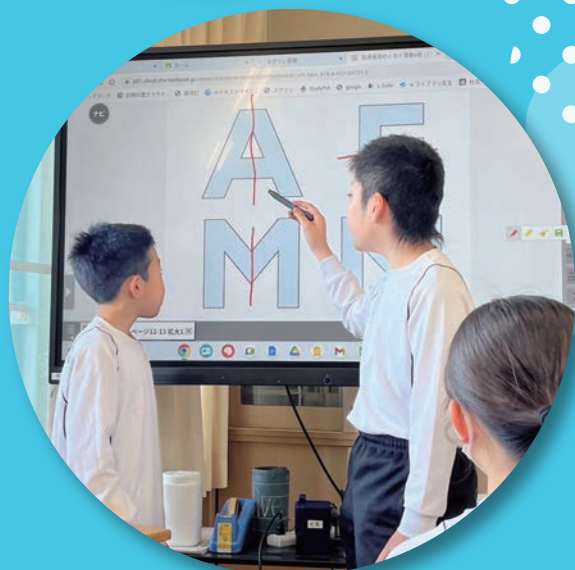


令和6年度

たつのの教育



豊かな人間性を育み

創造力あふれる

子どもを育てる



たつの市教育委員会

はじめに

令和4年3月に、本市のまちづくりの指針となる「第2次たつの市総合計画後期基本計画」が策定され、まちの将来像として『みんなで創る 快適実感都市「たつの」』を掲げています。

この「第2次たつの市総合計画後期基本計画」第3章「ひとづくりへの挑戦」を基に、「第3次たつの市教育振興基本計画」（令和4年度～令和8年度）を策定しました。

基本目標を、「ひとづくりへの挑戦 ～学都たつのの輝きと歴史・文化が薫るまち～」とし、本年度においても、学校教育と社会教育が両輪となり、各事業を力強く進めていきます。

たつの市教育委員会 教育長 横山 一郎

幼児教育・保育の充実

就学前の子どもを取り巻く環境の変化に的確に対応できるよう、幼児教育・保育の質の向上に努めるとともに、教育・保育内容の充実に取り組みます。

1 子ども一人ひとりの資質・能力を一体的に育む、豊かな教育・保育活動の推進

- 生活や遊びの中で、知識、技能、思考力、判断力、表現力等の基礎を培い、学びに向かう力、人間性等を育成するために、乳幼児期にふさわしい教育及び保育を展開します。
- 教育・保育の質の向上を図るため、市内保育所・認定こども園の職員の交流研修を実施します。



絵本大好き

2 「遊びは学び」事業の実施

- 外部講師や地域交流を通じて、様々な文化、運動、物語や自然環境等への興味・関心を高め、豊かな心を育みます。
- 様々な表現活動を楽しみ、子どもの創造性を豊かにするとともに、その発表の場として、公立保育所・認定こども園合同絵画展を開催します。

3 幼児教育・保育環境の充実

- 安全・安心で快適な園生活を送ることができるよう、設備の改修や遊具の点検修繕等、幼児教育・保育環境の整備を図ります。
- 通園時の安全管理を徹底するため、登降園管理システムを計画的に導入します。
- 市内公立こども園に通う3歳児以上の園児の給食について、これまで持参していた主食（米飯）を提供し、保護者支援及び食育の推進を行います。



外部講師と秋の自然大発見

4 幼小の円滑な接続の推進

- 幼児・小学校教育接続期カリキュラムを活用した保育士・保育教諭と小学校教諭との合同研修会を開催し、小学校教育への学びの接続を円滑に進めます。
- 巡回教育・保育相談を充実させ、関係機関との連携を図りながら、特別な支援を必要とする子どもに対する保育体制の強化に努めます。

5 子ども・子育て支援推進事業の実施

- 保育所・認定こども園における教育・保育への関心を高めてもらうために、オープン保育を実施します。
- 未就園児の家庭に対する子育て支援の場として、保育所・認定こども園において、生活や遊びの体験などを行う未就園児保育を行います。



こいのぼりを作ろう

義務教育の充実

1 たつの市小中一貫教育の推進

- 各中学校区で設定した「めざす子ども像」を共有し、9年間のつながりを大切にした教育課程の中で、豊かな人間性と学力の向上を図ります。また、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りをもつ心を培うとともに、思いやりや寛容の心を持ち、自他の人権を尊重しようとする態度を育みます。
- 9年間の学びを通して、ことばの力、情報活用能力、問題発見・解決能力等、学習の基盤となる資質・能力を育みます。
- 児童生徒の「学び」と「育ち」の環境を整備するため、引き続き新宮地域小中一貫校建設工事設計業務を実施します。
- 新宮地域小中一貫校の開校に向け、学校と保護者、地域の方々と一体となって協議を進めます。



総合的な学習での施設見学

2 主体的・対話的で深い学びの実現

- 児童生徒の基礎学力の定着状況や生活実態の把握に努め、1人1台のタブレット端末を活用するなど、学校における指導体制や指導方法を工夫改善し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることで、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組を進めます。
- 自ら課題を解決し、主体的に学ぶ力を育成したり、ことばの力を高めたりするため、教員の授業力向上をめざした研修や教材の導入及び作成を計画的に実施します。
- 各学校の児童数や実態に応じて、小学校における教科担任制やチーム・ティーチングなど様々な学習形態を取り入れます。さらに、一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細かな指導により、基礎・基本の定着を図りながら、自ら学び考える力を育成します。
- 児童生徒の「ことばの力」（言語能力）を高める活動の充実を図るため、モデル校を指定し、専門的外部講師を派遣します。



稲刈り体験

3 たつのGIGAスクール構想の推進

- たつのの歴史や文化遺産、自然や特産品等を学ぶふるさと教育や食育、環境教育等の学習の中で、課題設定、情報収集、整理分析、発信・伝達する力を育成します。
- 児童生徒1人1台のタブレット端末や実物投影機、大型電子黒板や授業支援システムの導入に伴い、デジタル教科書等も有効に活用し、教育の質の向上を図ります。
- 学習活動を行う上で必要となる基本的な操作の習得とともに、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する資質・能力を育成します。
- 情報セキュリティ対策を徹底し、安全で安定した学習環境を維持管理します。



救急救命講習

4 特別支援教育の充実・推進

- 一人ひとりの多様な教育的ニーズに応じたインクルーシブの視点をもとに、必要に応じて特別支援教育支援員、介助員、看護師を配置します。また、学校生活支援教員を配置し、小学校7校、中学校4校を拠点として通級指導教室を開設します。
- 特別支援学級、特別支援学校による小・中学校の交流、特別支援学校のセンター的機能を活用し、将来を見据えた教育相談を充実させるとともに、特別支援学校と小・中学校の交流の機会を設けます。
- たつの市教育支援委員会と連携し、一人ひとりの障害の種類、程度や特性に応じた教育支援を推進します。
- 特別支援学校小・中学部に在籍する児童生徒を対象に、その居住地校に副籍を置き、居住地校交流を進めます。
- 特別支援学校等へ就学する児童生徒の保護者に対して、就学に必要な経費の一部を補助します。



大型電子黒板での授業

5 いじめ、不登校等生徒指導体制の充実

- 不登校児童生徒支援については、これまでの教育支援センターの校内外サポートルームに加え、新たに小学校校内サポートルームを設置する等、支援体制を一層充実させるとともに、学校が不登校支援員、作業療法士、学習指導員及び関係機関との連携を図りながら、不登校児童生徒の居場所づくりに取り組みます。
- サポートチームによる教育相談の充実を図るとともに、教育相談専門員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置し、保護者と学校、学校と関係機関等の連携を推進します。
- カウンセリング、体験活動、学習支援等、個々の状況に応じた学びを保障しながら、社会的な自立をめざして活動できるよう支援します。
- いじめや不登校を中心とした課題に対し、人間関係づくりプログラム、中学生サミットなどの児童生徒の自主的活動等の充実を図ります。
- 全小・中学校が学校いじめ防止基本方針を基に、いじめを許さない温かい学校づくりを推進します。
- SNS等のネットトラブル未然防止のため、関係機関と連携を図り、ケータイ・スマホ教室を実施し、SNS等を利用する際の学校や家庭でのルール作り等の取組を進めます。

6 ふるさと教育・体験活動の推進

- ・「たつのキャリアノート」を活用し、児童生徒の9年間の学びをつなげ、ふるさとへの愛着と誇りを育みます。
- ・自然や地域の人々とのふれあいや様々な体験活動を通して、ふるさとを愛する心豊かな児童生徒の育成を図ります。
- ・中学生の豊かなスポーツ・文化芸術活動を実現するため、学校と地域が連携・協働し、学校部活動の在り方や体制について検討しています。
- ・中学校文化部の活動を支援するため、市内で発表の場を提供します。

小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・環境体験事業（3年生） ◎昔の道具体験とそうめんづくり体験会（3年生） ◎海に学ぶ体験学習事業（4年生） ・自然学校推進事業（5年生） ◎STEAM教育推進事業（6年生）
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～（1年生） ・地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」推進事業（2年生） ◎STEAM教育推進事業 ◎未来を創る芸術文化育成事業

7 道徳教育の推進

- ・体験的・実践的な活動を通じた学習の推進により、「豊かな心」を育み、未来に向けて主体的に人生や社会を切り拓く人づくりの基盤を育成します。
- ・他者や自己との「対話」による「深い学びをめざす」道徳科の授業を推進するため、教職員の指導力向上を図ります。
- ・道徳科では、多様な考えに触れ、自分の考えを深めるために、友だちや自分自身との「対話」のある学習を行います。教科書に加え、兵庫版道徳教育副読本、人権に関わる教材などを活用します。

8 人権教育の充実

- ・「人権教育実践発表会」を開催し、学校園所における公開保育・公開授業や各ブロック・支部での取組の発表、講演会や分科会をとおり、人権尊重の精神の涵養をめざします。
- ・「教職員対象人権教育研修会」、「学校園所訪問指導」や人権関係施設の見学研修を実施し、部落差別をはじめ、さまざまな人権課題に対する知的理解、人権感覚や指導力の向上を図ります。
- ・部落差別の歴史認識の変化にともなう手引書「新しい部落史に学ぶ授業の創造」、「教職員のための人権教育教材研究資料」を活用した授業実践を推進します。
- ・人権啓発作品（ポスター・作文・標語）の募集・作成をとおり、児童生徒及び保護者の人権意識の高揚を図ります。



令和5年度人権ポスター
揖西西小3年 宮田いろは



人権教育実践発表会



ALTとの授業

9 英語教育・多文化共生教育の推進

- ・市内全ての小中学校へ外国語指導助手（ALT）を派遣し、発達段階に応じて英語によるコミュニケーションを図る資質・能力の育成を図るとともに、長期休業中に外国語体験活動の講座を開設するなど、国際理解を深めます。
- ・これまで中学生を対象としていた実用英語技能検定の検定料の半額補助や、たつの市役所を会場とした英語検定の対象を小学生に拡充します。
- ・グローバル化に対応した多文化共生教育や、歴史や伝統文化に触れるふるさとに関する教育を推進するとともに、多文化共生サポーターや国際交流協会等と連携し、外国人児童生徒への支援体制の充実を図ります。

10 高校・大学と連携した取組の推進と教職員の資質・指導力の向上

- ・大学教員などの専門家による授業や地元高校との連携授業の実施、大学生の参画による中学生サミットの開催等、外部の専門家等の積極的な活用により、児童生徒の興味・関心を高めるとともに、教員の資質や指導力の向上を図ります。
- ・兵庫県教育委員会が実施する数学理科甲子園ジュニアへの積極的な参加を促すため、参加中学校への補助を行います。
- ・理数教育に関心の高い生徒に高等学校の授業を受ける機会を設け、学習意欲を高めます。

11 学校給食及び食育の充実

- ・児童生徒が豊かな人間性を育み、生きる力を身につけるため、食に関する取組を推進します。
- ・地域の食文化や食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう、教科等の時間や給食の時間における食に関する指導に取り組みます。
- ・中央学校給食センター及び北学校給食センターとの2センター方式により、安全・安心で栄養バランスのとれた魅力ある給食の提供に努めます。
- ・学校給食に地元産食材を取り入れ、地域の食文化や伝統食への理解を深めるとともに、学校給食における地産地消を推進するため、地元生産者等と連携を図ります。
- ・「たつの市食物アレルギー対応マニュアル」「たつの市学校給食異物混入マニュアル」に基づき、安全・安心な学校給食を実施します。

12 安全・安心な学校づくりの推進

- ・たつの市通学路安全対策協議会において、関係機関と情報共有を図り、通学路の安全対策に努めます。
- ・遠距離通学となる児童生徒へ通学支援を行い、通学の負担及び保護者の経済的負担を軽減します。
- ・揖西東小学校屋外プール改築工事、龍野・揖保小学校トイレ改修工事、小学校特別教室への空調設備整備など、安全・安心で快適な学校環境の整備を推進します。
 - ・龍野東中学校武道場建設設計業務委託 ・中学校屋内運動場空調設備整備工事設計業務委託
 - ・揖保小学校屋外プール改築工事設計業務委託 ・小宅・御津小学校、揖保川中学校トイレ改修工事設計業務委託
 - ・神岡小学校屋内運動場長寿命化改良工事設計業務委託



揖西西小学校トイレ改修工事

生涯学習の充実

すべての市民が、自発的な意志に基づいて、必要に応じ、自己に適した手段・方法を自ら選びながら、「いつでも」「どこでも」「だれでも」学習活動ができるとともに、その学習した成果を生かすことのできる環境づくりと市民の主体的な活動支援を推進していきます。また、市民一人ひとりのライフステージに合わせた人権尊重のまちづくり・人づくりに努めます。

1 自発的な学習活動の推進

○公民館

- 62歳以上を対象にした市民大学講座「赤とんぼ学園」、60歳以上を対象とした「高齢者教室」、64歳以下を対象にした「成人教室」を実施します。また、各公民館では、各世代を対象とした「生涯学習推進事業」や利用者が中心となって「公民館まつり」を実施します。
- 学習環境の充実のため、新宮公民館に公衆無線LAN（Wi-Fi）を整備します。

○図書館

- 魅力ある蔵書の構成及び調査・研究のためのレファレンスサービスを充実します。
- 市民の読書活動を啓発し、また、学習意欲を喚起するため、読書講演会及び講座等を開催します。
- 乳幼児期からの本との出会いの場を提供するため、「はじめましてえほん事業」等の子ども読書ふれあい事業を実施します。
- 第2次「たつの市子どもの読書活動推進計画」に基づき、学校園との連携により園児及び児童生徒への絵本の読み聞かせやブックトーク等の読書活動を推進します。
- 移動図書館「かわちどり号」の活用により、図書館から遠い地域や保育所・認定こども園、小学校を巡回することで、きめ細かな読書支援を行います。
- 障害者差別解消法及び読書バリアフリー法に基づき、「拡大読書器」の活用や「デジタル録音図書」等の充実に努め、誰もが読書できる環境を整備します。
- 電子図書館を充実させ、対象を市内中学校へ拡大するなど、電子図書館を活用した非来館型サービスの拡充に努めます。



移動図書館「かわちどり号」による巡回

2 家庭や地域の教育力の向上

- たつの市PTA協議会、たつの市青少年健全育成協議会、たつの市連合子ども会における諸事業への支援に努めます。

3 青少年の健全育成

- 二十歳のつどいや凧あげ祭り、かるたとり大会など青少年参加型事業の充実を図ります。
- ふるさとアドベンチャー事業を実施し、体験活動を通じて市内の豊かな自然やふるさとへの愛着を深めます。
- 「放課後児童クラブ」を開設し、授業終了後の児童の健全育成を支援します。
- 「こども未来応援塾」を実施し、地域住民とともに子どもたちの学習支援を行います。
- 子どもと一緒に家族で楽しむことができる、こどもサイエンス教室などを開催します。
- 揖龍少年育成センターや西播磨青少年本部などの関係機関との連携を図ります。

4 人権文化の根づいたまちづくり・人づくりの推進

- 「人権文化をすすめる市民運動」中央大会や「人権を考える市民の集い」（新宮・揖保川・御津の3会場）を開催し、市民一人ひとりのライフステージに合わせた人権尊重のまちづくり・人づくりを推進します。
- 「人権教育実践発表会」や「人権教育研究大会」、「各種交流活動・研修会」では、たつの市民権推進協議会や揖龍人権教育研究協議会と連携し、市民の人権意識の向上を図り、人権文化の根づいたまちづくりを推進します。
- 自治会・住民学習会や各種研修会において、「たつの市部落差別の解消の推進に関する条例」の周知を図り、部落差別をはじめとするあらゆる人権課題の解消をめざします。
- 「たつの市部落差別の解消の推進に関する条例」の周知をはじめ、インターネット上やSNS等による人権侵害、いじめ、虐待、性的マイノリティ等、現代的人権課題にも対応できるよう、「学校園所訪問指導」や「教職員研修」の充実を図ります。



人権を考える市民のつどい

歴史と地域文化の継承

本市は、悠久の歴史と伝統が息づく文化の香り高い街です。これら奥行きのあるたつの文化の保存と継承、そして新たな創造をめざし、童謡の里づくり事業、文化財保護事業、文化振興事業を展開していきます。

1 歴史文化遺産の保全活用

市内の文化財保存に努めながら、市内の歴史・文化に親しむ機会を提供します。

○指定文化財等の保存活用の推進

① 指定文化財等の保存活用

- 文化財保存活用地域計画策定の取組を進めることで、将来に向けて適切な文化財の保存・活用を行います。
- 国指定史跡「新宮宮内遺跡」において、弥生倶楽部による維持管理や古代体験を実施するとともに、「弥生の森」を活用した事業を実施します。
- 国指定重要文化財「堀家住宅」の保存活用計画の策定並びに保存修理事業を推進します。
- 市内指定文化財の保存管理補助を行います。
- 龍野重要伝統的建造物群保存地区の建物修理と情報発信に取り組みます。
- 日本遺産（北前船）を活用する取組を行います。

② 文化財の普及啓発と歴史学習の推進

- 市内の歴史遺産を活用した参加型の文化・アートイベント「川の楽校in揖保川」を実施します。
- 市民歴史講座等の開催を通して、文化財情報の発信に努めます。
- 指定文化財建造物を活用し、歴史学習の機会を提供します。
- 新宮宮内遺跡において、弥生の森を活用した事業の開催や土器づくりなどの体験活動を通して、児童生徒の歴史学習の機会を提供します。

○各種企画事業の展開

各施設の特長を生かした企画展示を開催し、市民が市内の歴史・文化に親しみながら学べる機会を提供します。

- ①龍野歴史文化資料館では、周辺の歴史・文化・観光施設や関係団体と連携し、特別展「揖保川の土産～日本一を育んだ暴れ川の歴史～」や龍野城下町ミュージアムトライアングルギャラリー企画「ふるさとの風景－乾太追悼展－」、キッズミュージアム「ゆかいな顔具（がんぐ）たち」を開催します。
- ②室津海駅館では、日本遺産北前船に関する企画展や関係施設と連携し、港町室津の歴史を伝える特別展や、企画展「木工家・大前隆一の書く万葉風景」を開催します。
- ③埋蔵文化財センターでは、特別展「ガラス玉」、企画展「播磨考古学者列伝」、ロビー展「収蔵庫の隠れたおたから」を開催します。



弥生の森観察会



特別展「ひいな」



海駅館ワークショップ

2 地域文化の未来への継承

- 美術展、音楽祭など各種文化振興事業を展開します。
- 各文化協会と連携したたつの文化祭や、地域の文化展を開催します。
- 霞城館・矢野勤治記念館では、三木露風・内海信之・矢野勘治・三木清に関する文献や資料の収集・展示により顕彰・啓発に努め、特別展・企画展や講演会・コンサートを開催し、市民文化の向上に寄与します。

3 童謡の里づくりの推進

- 童謡は、日本の四季折々の豊かな自然の風土から生まれた世界に誇る音楽文化です。その童謡をすべての人に親しんでもらい、「童謡の里たつの」の名を全国に発信します。
- 第40回の節目を迎える「童謡の祭典」及び「三木露風賞新しい童謡コンクール」等のイベントを実施します。



三木露風賞新しい童謡コンクール入賞詩発表会

スポーツ・レクリエーションの充実

「たつの市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツをする人に対しては、一層のスポーツの振興を図り、スポーツをしない人についても、スポーツに関するきっかけづくりや日常的に気軽に行える「スポーツ」を提案しながら、すべての市民に、無理なく当たり前に、生涯を通じて日常生活の中に「スポーツ」がある、豊かで心身ともに健康なライフスタイルの確立・推進を進めるとともに、スポーツ活動を通じて、コミュニティの強化、交流を図ります。

1 ライフステージに応じたスポーツの推進

○各種スポーツ教室の開催

- 市民のスポーツに対する関心を深めるとともに、市民の体力向上、健康増進を図ることを目的に、各種スポーツ教室を開催します。

○ゴールデンエイジ運動能力アップ事業

- 幼児期からスポーツに親しむ機会の拡充を図るため、ゴールデンエイジ運動能力アップ事業を実施し、基礎体力の向上及び将来にわたりスポーツを継続する資質を培います。

○みんなでスポーツチャレンジ事業の実施

- 子どもから高齢者・障害者までがスポーツに関心を持ち、ニュースポーツの体験ができる「みんなでスポーツチャレンジ事業」を実施します。

○障害者スポーツ促進事業の実施

- スポーツ推進計画にある「ライフステージに応じたスポーツの推進」を図るため、ニュースポーツや障害者スポーツの用具等を購入し、活用促進を図ります。



ノルディックウォーク

2 地域スポーツの活性化

○スポーツを通じた世代間、地域間交流の推進

- 体育協会、スポーツクラブ21を中核とし、世代間・地域間の交流を深め、地域の活性化を図ります。

○市民自ら取り組む地域スポーツ推進事業の実施

- 市民自ら健康づくりに取り組む地域スポーツ（ノルディックウォーキング、モルックやフレスコボール等）の普及促進を図ります。

○定住自立圏スポーツフェア開催事業の実施

- 播磨科学公園都市圏域連携事業として、圏域住民のスポーツへの関心を高めるとともに、圏域の魅力を外内にPRし、定住促進を図るとともに、圏域住民の交流人口の増大を図るため、スポーツ体験等を実施します。



地域スポーツ

3 競技スポーツの推進

○市民体育大会等の各種スポーツ大会の開催

- スポーツを通じて人と地域の交流を図り、市民の連帯、協調を深めるため、市民体育大会等の各種スポーツ大会を開催します。

○トップアスリート夢事業の実施

- 本物にふれる教育を推進するため「トップアスリート夢事業」を実施します。プロスポーツ選手等を小中学校に派遣し、スポーツに親しむ機会や夢を持つことの大切さを伝えます。



幼児体操

4 スポーツによる地域経済の活性化

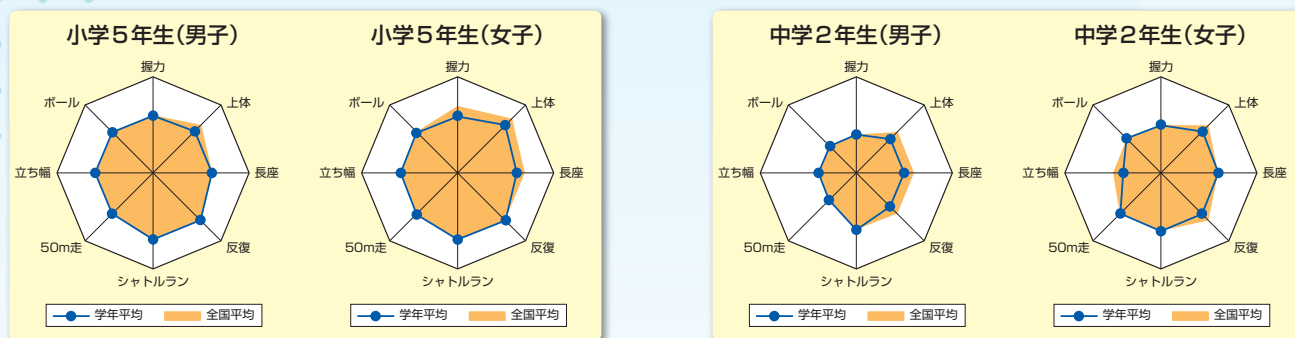
○スポーツツーリズムの推進

- たつの市梅と潮の香マラソン大会、たつの新舞子ビーチカップ大会、マウンテンバイク大会やトレイルランニングをはじめとする地域資源や観光資源を生かしたスポーツイベントを開催し、たつの市の魅力を全国に発信します。

○スポーツ合宿の誘致

- スポーツ合宿を誘致し、観光とスポーツの相乗効果による交流人口の増加をめざします。

令和5年度 たつの市内小中学生新体力テスト結果



小学校においては全国平均と同じ項目が多いですが、握力や上体起こし、長座体前屈など、筋力や柔軟性に課題が見られます。中学校では、上体起こし、長座体前屈、反復横とびなど、筋力や柔軟性に加え、敏捷性に課題が見られます。また、小中学生とも、朝食摂取や睡眠時間等に課題が見られます。今後も、運動やスポーツの楽しさを実感する体育授業を展開するとともに、家庭と連携を図りながら、基本的な生活習慣の確立をめざして取組を進めていきます。

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

【教科に関する調査より】

(1) 小学校（6年生対象）

- ・国語・・・概ね良好である。（国・県と同程度）
- ・算数・・・概ね良好である。（国・県と同程度）

(2) 中学校（3年生対象）

- ・国語・・・概ね良好である。（国・県と同程度）
- ・数学・・・概ね良好である。（国・県と同程度）
- ・英語・・・概ね良好である。（国・県と同程度）

【成果と課題】（教科に関する調査及び質問紙調査の分析より）

- ①記述による表現に課題が見られます。また、資料を読み取ったり、それを活用したりする力も求められており、児童生徒の「つまずき箇所」を分析・整理し、「わかる」授業づくりに生かしていきます。
- ②読書をよくしている児童や新聞を読んでいる児童生徒は、平均正答率が高いので、読書活動や新聞を読める活動をさらに増やしていきます。
- ③地域貢献の項目は、高い傾向にあります。学習の中で多くの体験活動を取り入れてきた成果が見られます。
- ④授業や家庭学習で、ICT機器を使う児童生徒の割合が高く、1人1台端末の活用をはじめとする取組の成果が見られます。
- ⑤「聞くこと」「読むこと」「書くこと」に加え、「話すこと」の力を育成するため、ALTの配置を充実し、授業や学校生活の中でのコミュニケーションを行う機会を増やし、積極的に英語に触れる児童生徒を育成します。

令和6年度 たつの市立学校園所 園児・児童・生徒及び学級数

小学校

番号	学校名	児童数							学級数		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	通常	特別支援	合計
1	龍野小学校	35	32	30	26	44	40	207	7	2	9
2	小宅小学校	188	176	198	188	183	166	1,099	32	10	42
3	揖西東小学校	21	27	29	31	35	34	177	6	3	9
4	揖西西小学校	38	28	41	42	52	49	250	10	6	16
5	揖保小学校	17	26	24	27	27	29	150	6	2	8
6	誉田小学校	22	17	23	22	25	32	141	6	2	8
7	神岡小学校	32	45	39	40	34	37	227	9	3	12
8	西栗栖小学校	5	6	0	5	4	8	28	4	0	4
9	東栗栖小学校	9	3	10	15	6	16	59	6	1	7
10	香島小学校	14	10	13	14	15	11	77	6	2	8
11	新宮小学校	33	37	24	25	31	36	186	6	2	8
12	越部小学校	19	22	23	31	17	29	141	6	3	9
13	半田小学校	14	12	14	17	17	30	104	6	2	8
14	神部小学校	55	48	55	71	68	67	364	12	4	16
15	河内小学校	6	7	9	8	11	11	52	6	1	7
16	御津小学校	55	72	72	78	63	75	415	13	6	19
小学校合計		563	568	604	640	632	670	3,677	141	49	190

中学校

番号	学校名	生徒数				学級数		
		1年	2年	3年	合計	通常	特別支援	合計
1	龍野東中学校	199	225	197	621	17	6	23
2	龍野西中学校	167	155	163	485	13	4	17
3	新宮中学校	79	98	79	256	7	2	9
4	揖保川中学校	98	116	80	294	8	3	11
5	御津中学校	66	71	84	221	8	1	9
中学校合計		609	665	603	1,877	53	16	69

公立こども園

令和6年5月1日現在

番号	こども園名	園児数							学級数
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
1	龍野こども園	2	6	11	12	19	20	70	5
2	小宅北こども園	2	5	9	24	33	48	121	6
3	小宅南こども園	2	15	19	33	33	34	136	5
4	揖西東こども園	6	10	13	14	18	25	86	5
5	揖西中こども園	1	10	10	9	14	18	62	5
6	誉田こども園	0	6	11	12	16	19	64	5
7	西栗栖こども園	2	4	5	5	7	4	27	4
8	新宮こども園	3	7	18	23	24	25	100	5
9	神部こども園	2	5	7	11	18	23	66	4
10	御津北こども園	1	5	6	5	10	12	39	4
11	御津南こども園	1	5	5	6	13	9	39	5
こども園合計		22	78	114	154	205	237	810	53

保育所

番号	保育所名	園児数							学級数
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
1	神岡保育所	1	6	5	6	4	9	31	3
保育所合計		1	6	5	6	4	9	31	3